

2026 年 8 月 3 日

各位

株式会社クレハ

**「クレハ-産総研 アグリフロンティア連携研究ラボ」を設立
ー 安定した食料生産に貢献する新材料・新技術の研究開発を推進ー**

株式会社クレハ（本社：東京都中央区、代表取締役社長 兼 CEO：名武 克泰、以下「当社」）は、産総研グループ（国立研究開発法人産業技術総合研究所（本部：東京都千代田区、理事長：石村和彦、以下「産総研」）および株式会社 AIST Solutions（本社：茨城県つくば市、代表取締役社長：逢坂清治））と、2026 年 8 月 1 日付で、産総研内に「クレハ-産総研 アグリフロンティア 連携研究ラボ」（以下「本研究ラボ」）を設立しましたので、お知らせいたします。

当社は、2026 年度を初年度とするクレハグループ「2035 年度 長期経営計画」-Technology to Value（技術の進化を更なる価値へ）、「中期経営計画（2026 年度～2028 年度）」-Technology to Value 2028（技術を価値へ）を策定しました。2 つの主力事業（機能製品、樹脂製品）に加え、化学製品事業のライフサイエンス領域を育成・強化し、3 事業のポートフォリオ体制を確立することを基本方針としています。

また、当社のライフサイエンス領域の中でも、農業分野は安定的かつ持続的な食料生産・供給といった社会課題の解決に直結する重要な領域となります。当社がグローバル競争を勝ち抜く技術立社として持続的に成長していくため、本分野における研究開発力および技術競争力の高度化を推進しています。

本研究ラボでは、当社がこれまで培ってきた農業に関連するノウハウ・技術的基盤と、産総研が有する先進的な研究設備・技術・知見を組み合わせることにより、持続可能な農業を実現するイノベーションを創出し、安定した食料生産・供給という社会課題への貢献を目指します。まずは、こうした取り組みを通じて、当社の独自技術を確実に収益へ結び付けるべく、新規農薬やバイオスティミュラントなどの農業資材の創出を推進してまいります。

■本研究ラボの概要

名称： クレハ-産総研 アグリフロンティア連携研究ラボ
設立日： 2026 年 8 月 1 日
所在地： 産総研 つくばセンター、中国センター、北海道センター
連携内容： 安定した食料生産に貢献する農業関連材料・技術の研究開発

以上

〔本件に関するお問い合わせ先〕

株式会社クレハ コーポレートコミュニケーション部

TEL：03-3249-4651